

Mannufacture Tourism® (マニファクチュア ツーリズム)

取組内容

本プロジェクトメンバーの橘氏が代表を務めるインド料理専門店には、年間を通して数千人のインドからの観光のお客様が訪れていたが、食事の後は他地域へ行ってしまふのが常であった。「福山市を目的地として来てもらうには」、「福山にしかないもの、福山でしかできないことは何か」を考えたときに、福山市が世界に誇るデニムを観光コンテンツにするという発想を得て、「Manufacture Tourism®」、Project BoleeGa(プロジェクトボレーガ)が誕生した。

具体的には、福山市に滞在しながらお客様のご希望通りのデニムウェアをフルオーダーで製作するという企画である。製作に当たるのは世界に誇る最高レベルの職人たちである。製造工程を全て見える化し、プライベートファクトリーツアーを実施。製造工程を説明する過程での「見学」と、実際のオーダー過程での様々な「選択」に加え、お客様が製作に参加する「体験」のパートも用意。原綿の選定から選べる特別プランを用意するなど他のオーダーメイド以上の選択肢を提供している。

さらに、通常のデニム製造には関わることが無い伝統工芸や異業種とのコラボも積極的に行い、地元の宝を紹介するプランにもなっている。デニム製造に関わるすべての工程が狭い範囲に集積する福山市の特性を生かし、お創りした製品には「生涯保証」もお付けする。価格は100万円(税金、旅費別)と高額だが、継承問題や産業の衰退等、地域や業界が持つ問題解決の一翼を担えればという願いが込められている。

評価のポイント

1軒のインド料理専門店から始まったプロジェクトであることは特筆すべき点である。また、「デニム」を観光資源とするアイデアの意外性も評価された。審査時点ではまだ取組が始まったばかりであったが、更なるブランディングや他の観光コンテンツとの連携等、今後の展開に期待し、特別賞に選定された。



<ファクトリーツアーの様子>



<真田紐をあしらったデニム>



<プロジェクトメンバー一同>



<製作風景>